


سازمان اس‌اچ‌اچ



R18



りんねね。/東のりん
ハゼルガゼル/ヒューガルデン



襖の向こうに
いるのはだあれ？



小さな声と物音で
目覚めたのは、
初めてじゃなかった

爺さんは時々
夢にうなされる

だから俺は
気がついていない
ふりをする



そしてそれを
俺に隠そうとする

本当は、すぐに
傍に行きたいけど

けど

今日の音は何だか
いつもとは
違ってる気がして

声
が
す
る

畳
の
軋
む
音
も

…声、切嗣の
だけじゃない

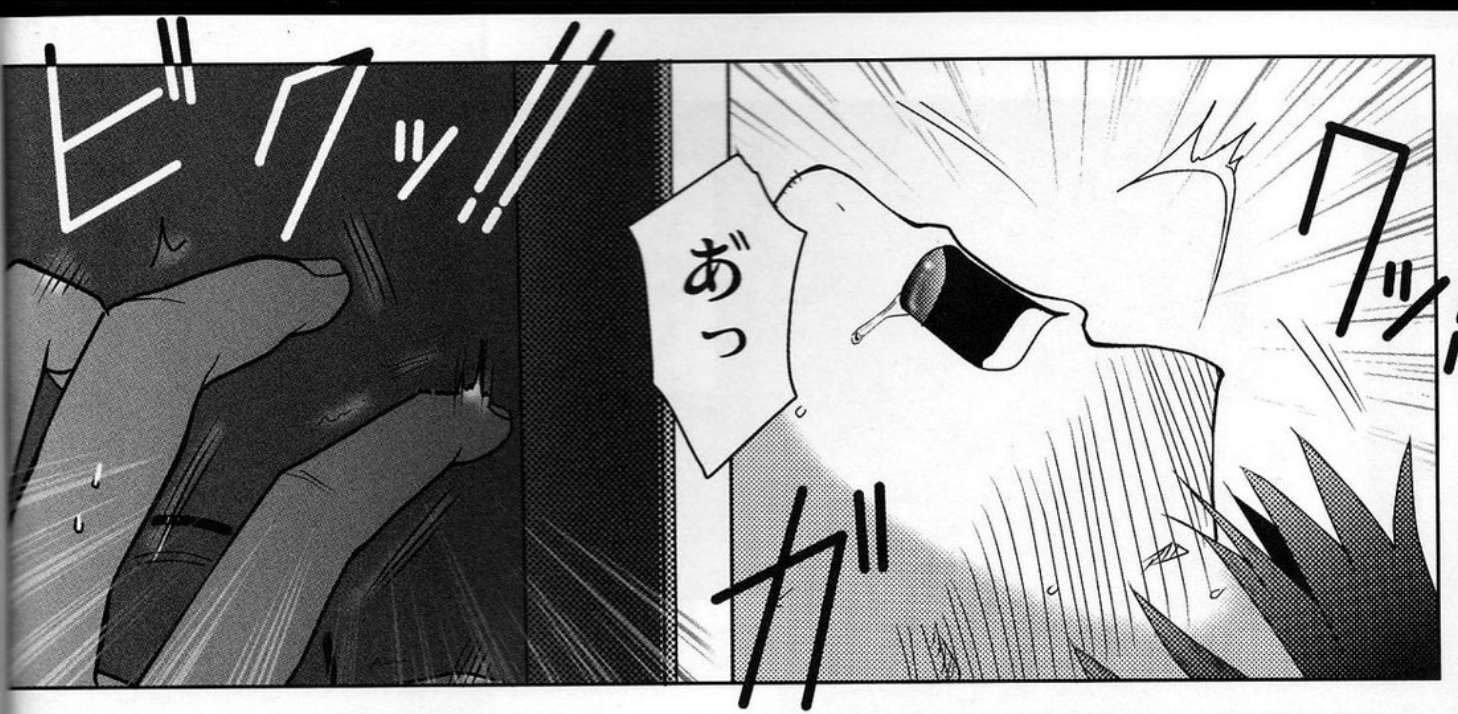
ギ
シ

こんな時間に
人が来るなんて

聞いた事ある声？
低くてよく響く…

ボ

ボ



切嗣の、声…？

なに？

い、今の

…え？





良くて良くて
堪らないだろうに

今夜はまた
随分と耐えるな

...っ!



私の魔力と精気を
搾り取ろうとしている

お前の乾いた
身体が

はま...う

る



自分でも判るだろう？

ほら

ほら



生憎とこれが私の性分だな

ハッ



勝るのは止せ...!

いい加減...っ

は

は



我慢なんか

バチ



お前も毎度...初めて犯される訳でもないのに

我慢などせず乱れればいい

うあっ

トド...

誰が...

ふ

ぐっ!

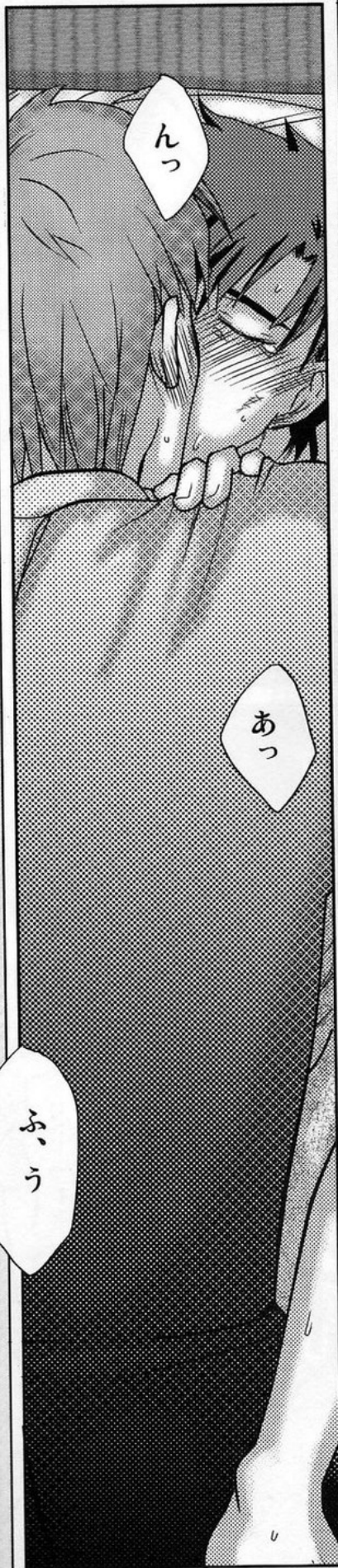


我慢なんか



こんなお前は

……んん……？！



んっ

あっ

ふっ



私しか
知らない



知らない



俺の



切嗣が



切嗣



せはっ



綺礼……っ！

んー？

いくっ……！

あ、もう

な、中に……
出して……っ



こんな知らないよ







…常に私の目に
見つめられたいか？

…成程、私を
判っている

え？



…っっておい…



その後 俺は

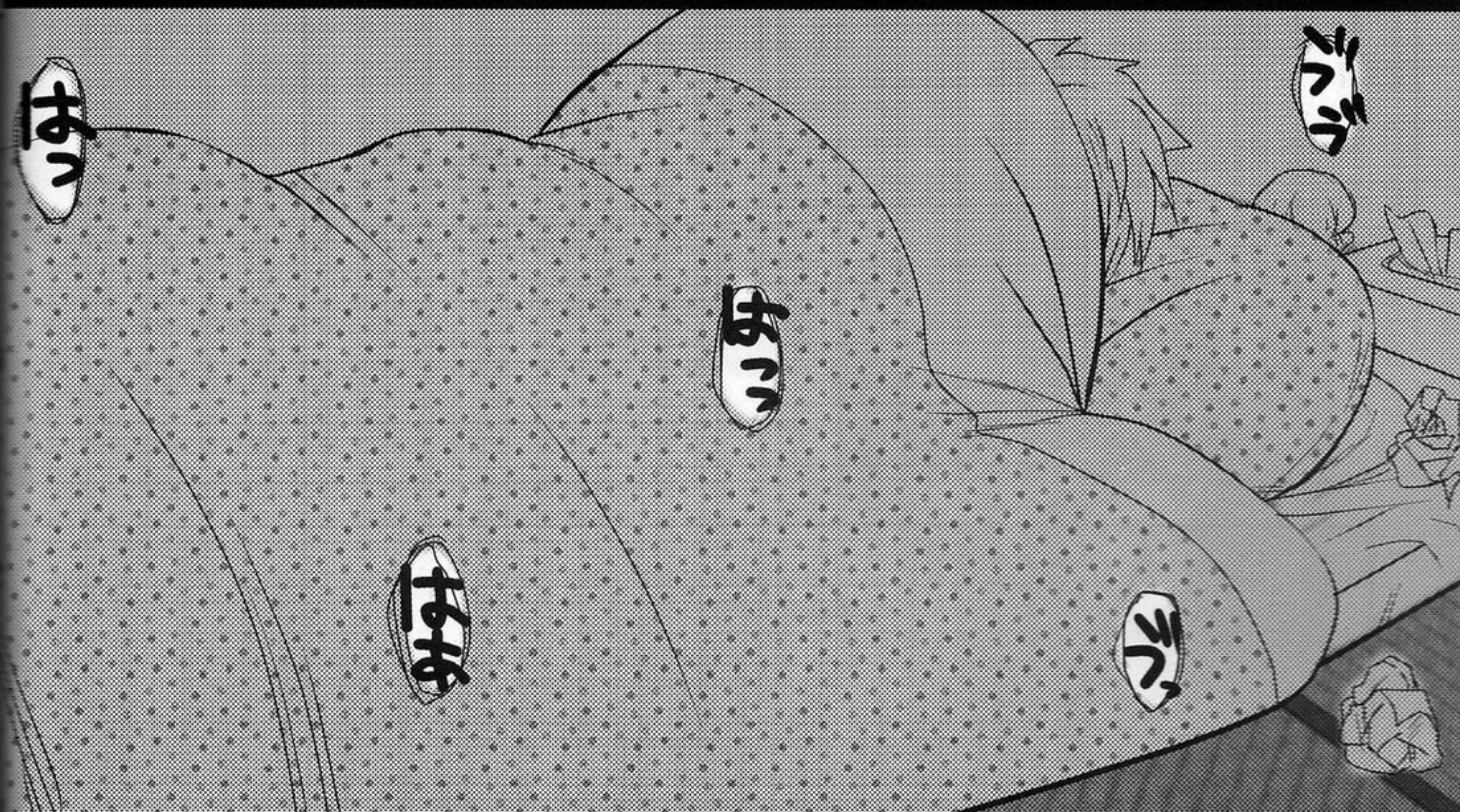
戻った布団の中で
自慰をした

いっぱいした
いっぱい出た

初じゃなかったけど
初めての感覚だった

眩暈がして
頭がガンガンして

気が狂うかと思った



何が何だか
よく判らなくて

叫び出したいのを
必死で噛み殺して

それなのに
「これは夢だ」なんて
思ったりしてて

ああ、ああ、
起きたらきつと

きつといつも通りの……

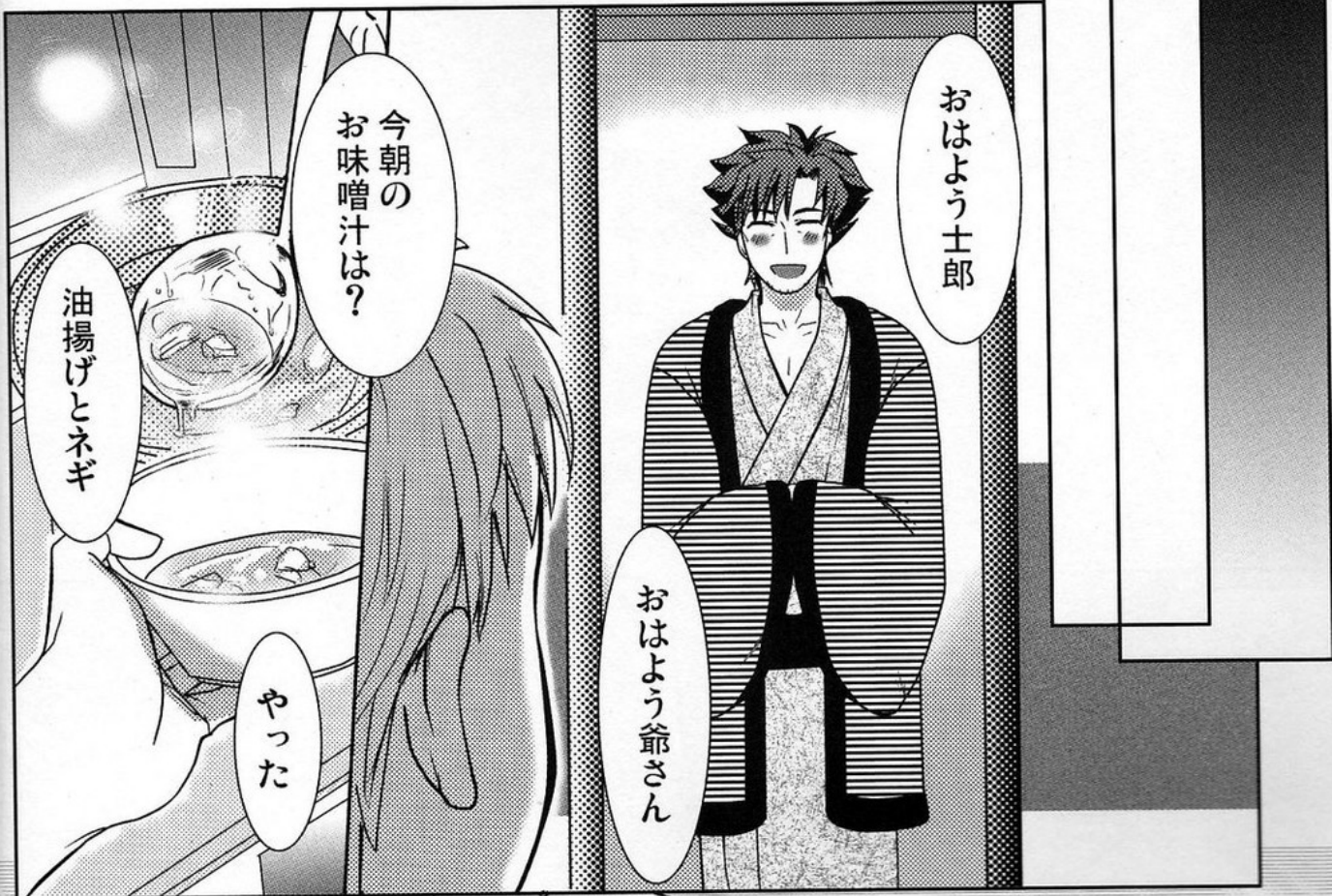
朝が来て
何もかもが
元通りだったら



この気持ちも

何も

なかったように？



おはよう士郎

おはよう爺さん

今朝のお味噌汁は？

油揚げとネギ

やった

いただきます

いただきます

今日は大河ちゃん
来ないんだね

うん
あっちで食うって



いつもの朝

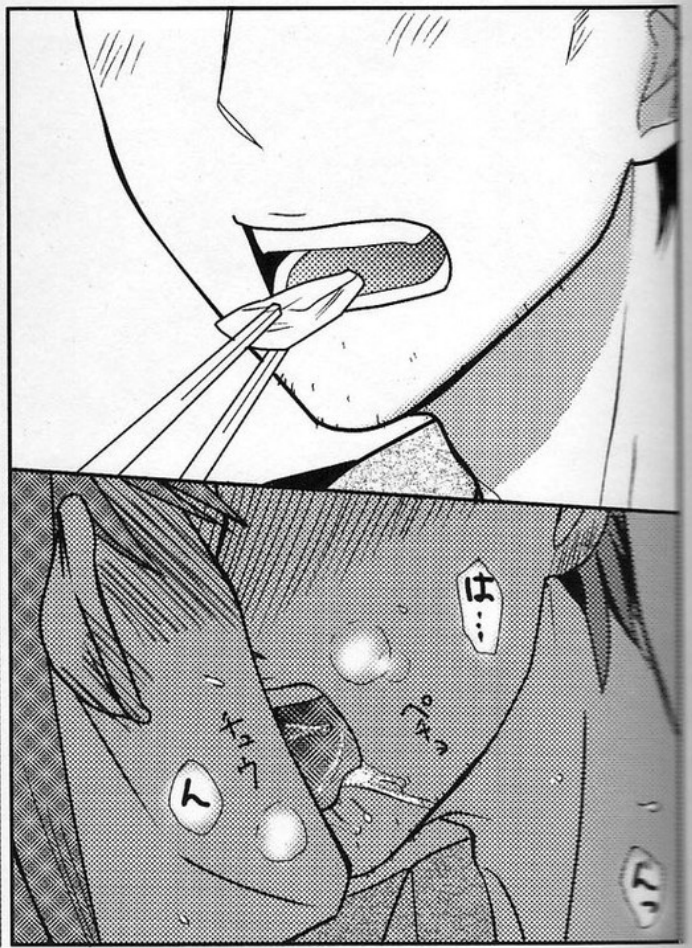
いつもの切嗣


今日の天気予報
午後から雨だぞ

でも


洗濯物
干してよっわ

ずずっ





車には
気をつけるんだよ



僕に言われたく
ないだろうけど


あははは

…士郎？

行ってきます

行ってらっしゃい

う、うん



世に知らぬ

心地こそすれ

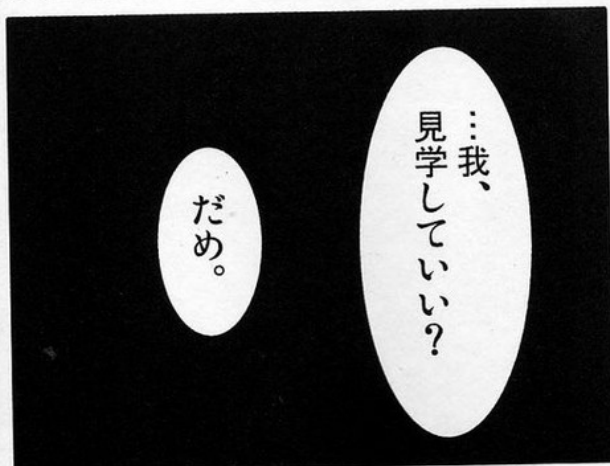
有明の

月の行方を

空にまがへて

いいと思うでしょ。

好きなんだよう。



好きとは違うんだね。

自分がオナネタだなんて。



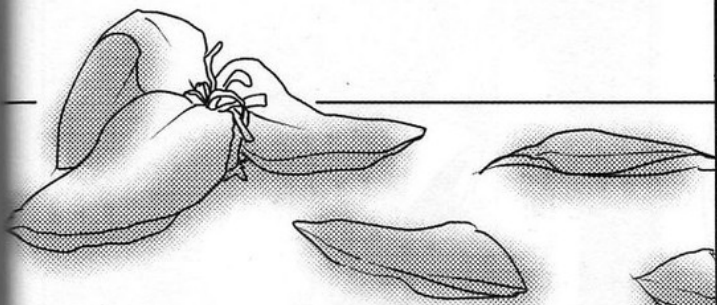
なんと団圓だ...

何で自分の物わけが...

ほんとにほんとだよ。



袖(そで)ぬるる
こひぢとかつは
知(し)りながら
おりたつ田(た)子の
みづからぞ憂(うれ)き



あの夜から何度も
何度も繰り返してる

すま

すま

わかむらさき / ヒューガルデン

彼は凝りもせず
週に二度訪れて
切嗣を貪る

まるで挑発する
みたい、
俺に見せつけて

はあっ

あ

俺は、わかってる
きつと切嗣は俺を
人質にされてるから
嫌だつて言えない事

やっと慣れたな

今度はきつと
切嗣を助けて
あげなくちゃ

……んん

あ……
……
……
……

でもね士郎

……魔力が

はあ



魔力が
足りないん
だよ……

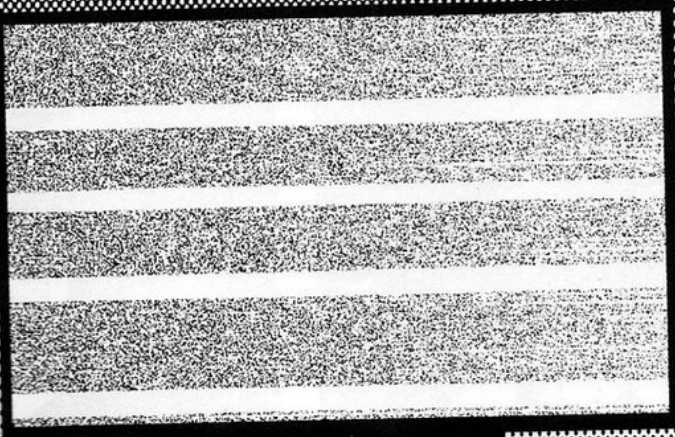
士郎、頼む

あ……

めちやくちやに
して欲しいんだ

その言葉、ダリに教えたの？

……



…む？

しまった…また
ここに来たまま
寝ちゃったんだ…

あの出来事以来、
居間や土蔵で
夜を過ごす事が
多くなった

もっ

これ…切嗣が
かけてくれたのかな
…しまったな…

一人で自分の部屋に
戻れば、きつとまた
俺はしてしまう

もっ

あの時の切嗣の表情や、
むせ返るような
花の匂いを思い出して

自慰を

はぁ

はぁ

はぁ



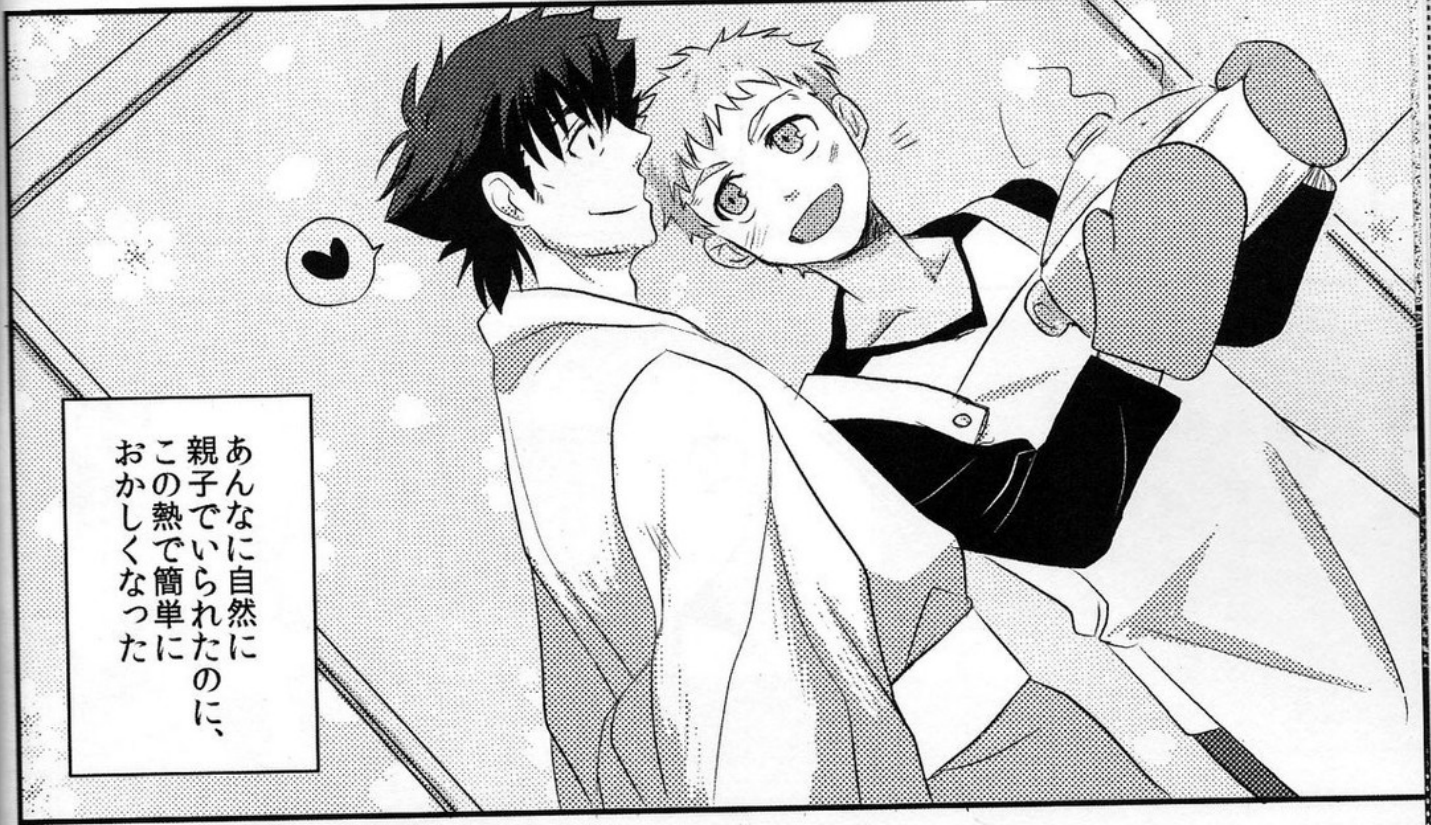
俺の弱い言葉を
使って選んで、
熱い掌で撫でながら

士郎…

しろろう、
おねがいだ



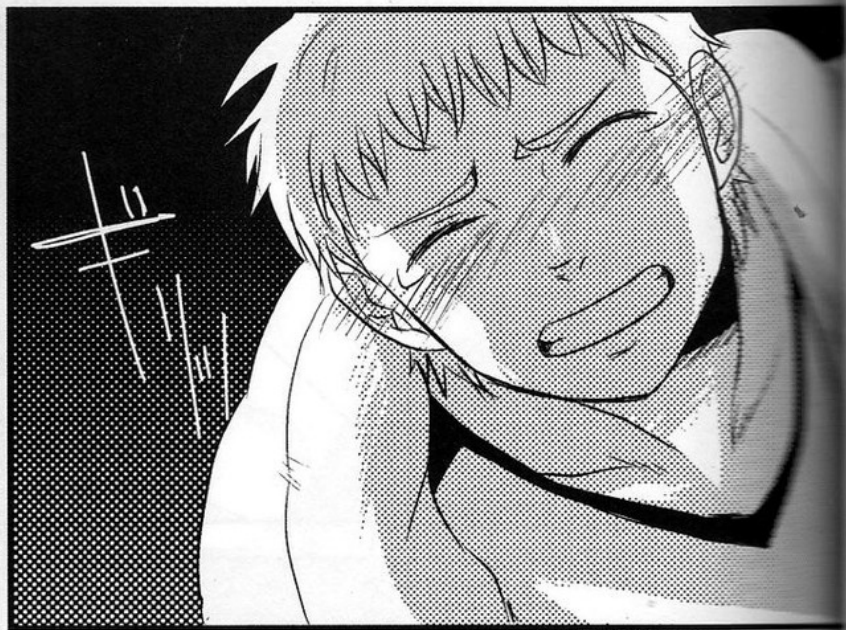
夢のなかで、
切嗣は何度も
話しかけて来た



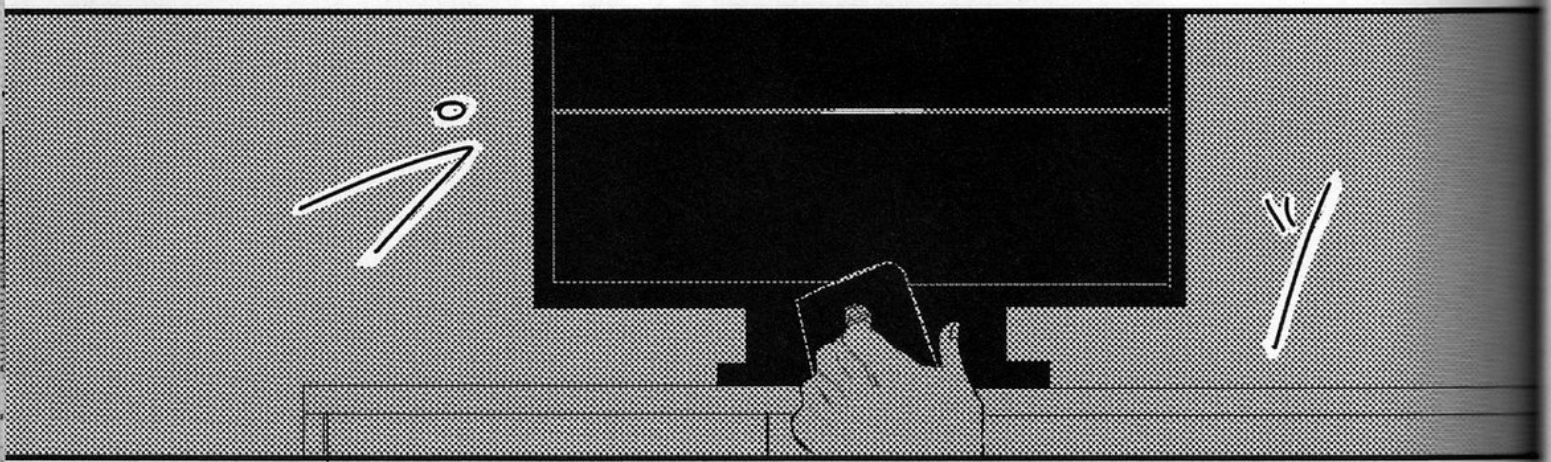
あんなに自然に
親子でいられたのに、
この熱で簡単に
おかしくなった



あの男の眼が
俺を挑発する



絶対...
やめさせて
やらなさい...



出分ウキ
セックス
禁止

魔力供給なら当分
結構だ、家に
もう来ないでくれ

士郎にたぶん
バレた...最悪だ



...毎度毎度
いきなりは
やめてくれ

コロ
カラ



はあ？



お前の痴態を
見たら、息子は
何と言うかな



いや

それは領けない



どんな反応か
楽しみ……



士郎を、
巻き込むん
じゃない



久しぶりに見た

シキシキ



殺しの手段を
選ばせるな



僕に、



ああ



さて、僕は戻る

カラン



どい
どうしても
会いたって
言うなら

ちゃんと電話で
アポイントを
取れよ...

そしたら、
会ってやる



そうだな、
ちゃんと手順を
踏んで、

お前の息子に
是非、挨拶を
しなければな



ああ、そうしよう



平穩すぎて
退屈していた
ところだ

たまには、若い
ワインを味わう
のも良かるう



うーん

うーん

久しぶりの外食、ハンバーグ！フライドポテト！

ありがとう 士郎…！



…あのさ

どうした？

あれ

PM

ガヤ

ガヤ



うちに泊まっていくのか？

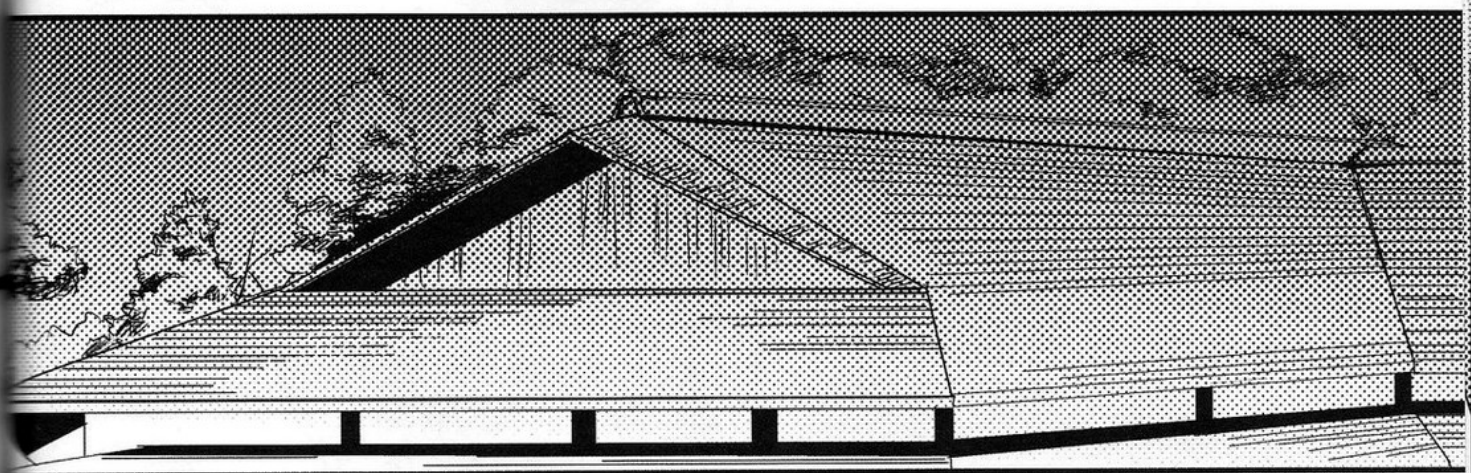
今日は、

そのひと…さ



そっか

あ、
ああ



絶対に切嗣を
助ける



あんな夢も、
もう見たくない



今晚こそ…

950

...

...き、
綺礼……？

は、

は、

は、
は、
は、

士郎が来るよ…
いい加減に
終わらせてくれ



頼む、目隠し
外してくれ…



!?







ちゅるん
ん
触って…
ちゅ

は…早く
済ませてくれ



…ん
舌あ…い

ちゅ

あめ



綺礼…



久しぶり、
だからって…

も…
はあ、
つつこい…
つて、こらっ
ア…

♡Dy



三人で
!!

そうだな、
たっぷり楽しもう



ごめん、
じーさん
俺…
おれっ…

し、
士郎!?



言峰っ...
貴様!

俺...が

俺のほうはずっと
見てたんだ、
あんな風に...

いいんだ、
じーさん!



ごめんなさい

士郎...

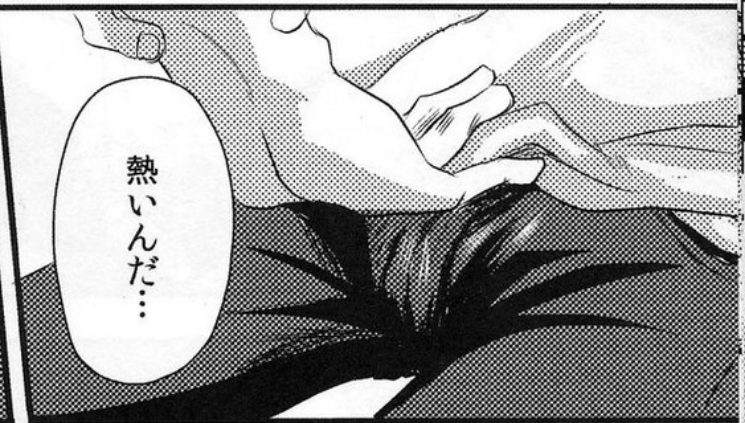
我慢できなくて
本当にごめん、
切嗣



さて、
どうする切嗣

全てを切り捨ててきた
お前が、いまさら
この場で父親面とは
虫が良すぎると
思わないかね?





僕は、君を
本当の家族



心配するな

前は私がこれで
擦ってやろう

充分に解してある
挿れてみる

出したばかり
だろう？
期待でもう
昂っているな

ああ……
ヤ……



そうだ

もっと近くに

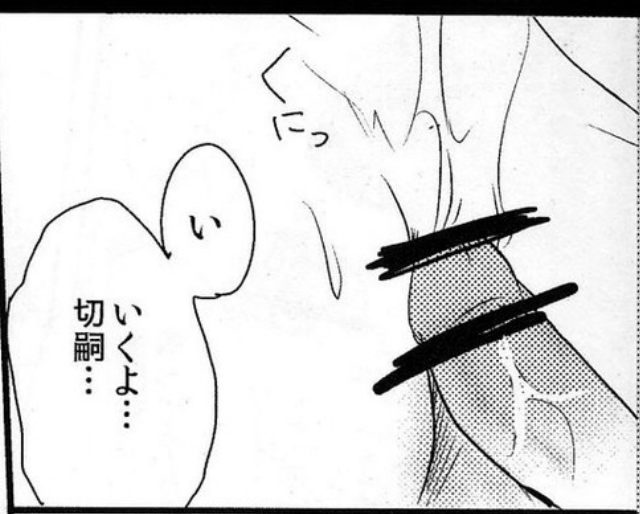
うん



根を固定して
押し込め

うまく、
入らないっ

すっ



いくよ…
切嗣…

く
にっ



あれっ

…っ

つるっ



あっ……

あああああ

こう…
っわ…



きりっぐ

きりっぐっ…!

し
ん

ぬ
ちっ

しろっ…

すごっ…いい
かたいよっ…

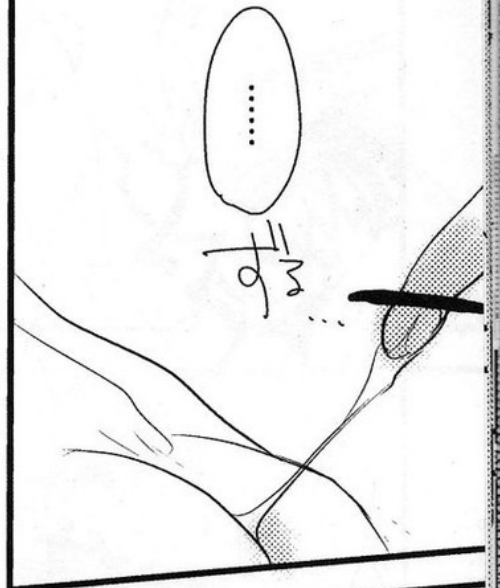


切嗣の顔みて
したいんだ

いやっ
あめ

こっち見て

士郎…?



…
すけ



厭だ…

絶対…ぜつたい
軽蔑される

はあ

しないよ

士郎、僕を
見ないでくれ

はあ



しないっ…

軽蔑なんか
しない!

やつ…

駄目だ…やめて、
やめて士郎っ…



またっ... 出ちゃうからっ...



はあ
何よりだ



はあ
ぐわ
悦... ああ、
よかったな
あなた



ふい
背徳と罪悪を

もつとだ
もつと私に見せてくれ

ふい

士郎

もう、
泣かないで

だって

ごめん…
本当にごめん
切嗣

いいんだ

僕は…
何て都合の良い
勘違いをして
いたんだろうね

俺達の下に、
きつと良い香りのする
花は押しつぶされてる

僕は、僕自身を
士郎に差し出す
事しかできない

こんなこと
間違っているけど、
気の済むまで
僕を好きにして

この恋はきつと、
ずつと
盗まれたまま

end.

ひゅーがるでん



見てもまた あふ夜まれなる 夢のうちに やがてまぎるる 我が身ともがな

事の発端は西新宿の小粋な飲み屋でした…。
自分でお話を持ち出した事なのですが、
まさかこんなに厚く素敵な本になるなんて。
「ヒューガルデン」をわくわく飲んでた
あの八月の己に、今更ではありますが、
「おめえ、11月嬉しくて萌え死ぬけど
自分の原稿超苦しいぞ！技術的な意味で！」
と、祝福と呪いを捧げたい気分です。

腐歴も相当長いもので、色々なジャンルで
色々な方と合同漫画をさせて戴いたのですが
今回ほど「刺激を受け、やりたい事が増え、
枚数が増え、物語がまだまだ思いつく」と
感じた本はなかったです。正直描き足りn…
全てはヒューさんのご尽力の賜物、そして
切詞、士郎、綺礼の魅力の成せる業!!

ご購入、真に有難うございました★
最後に一言、「この本のヒュー漫画は
全部のりんの物です」。…SeeYou!



ひがしのりん